



令和8年7月14日

玉川野毛町公園「みどりのエリア」オープンについて

区民協働により公園づくりを進めてきた区立玉川野毛町公園の拡張区域「みどりのエリア」（約2.8ha）について、整備が完了し、7月18日（土）9時30分に全面開園します。

1 玉川野毛町公園の概要

- (1) 所在地：世田谷区野毛一丁目
18番～23番、25番
- (2) 公園種別：地区（都市公園）
- (3) 公園面積：約6.6ha
既存区域：約3.8ha
拡張区域：約2.8ha



2 区民協働による公園づくり

(1) これまでの取り組み

玉川野毛町公園拡張事業は、平成29年3月に基本構想、平成31年2月に基本計画骨子を取りまとめ、その後、近隣へのアンケート調査、現場見学会、ワークショップなどを開催しながら、区民参加の取り組みを積み重ね、令和3年5月に基本計画を、令和5年2月には基本設計を策定した。この基本設計に基づき、国家公務員宿舎があった拡張区域では令和5年度より工事に着手し、この度、令和8年7月に全面開園する。

(2) 玉川野毛町パークらぼ

区民が主体的に公園の運営に関わる組織として、「玉川野毛町パークらぼ」を立ち上げ、試行錯誤しながら区民との協働による公園づくりを行ってきた。この取り組みでは、公園利用者目線で考えた活動を実際にやってみるアクティブDAY、公園設計をみんなで考えるデザインDAYを検討の両輪に、活動の試行や公園デザインを広く区民の皆様と共有するオープンパークを複合的に開催し、開園後の姿を見据え、公園の造りに反映してきた。開園後も区民との協働による取り組みを継続し、地域に愛されるより良い公園運営に取り組んでいく。



玉川野毛町パークらぼ検討のサイクル



オープンパークの様子

3 拡張区域「みどりのエリア」の主な施設

(1) パークデザインセンター

平時は公園利用の拠点として、軽飲食やコミュニティ活動ができる施設とし、震災時や水害時も想定した施設となっている。屋根下空間を広く設け、雨天時でも屋外スペースを利用することができる。

(2) ウェルカムガーデン

区民による手づくり花壇でエントランスを彩り、来園者を歓迎する。

(3) 協働の森

拡張予定地のコナラなどの樹木の種から苗木を育て、様々な生きものが生息する森づくりを区民主体で行う。

(4) 草地の広場

自由利用の他、青空ヨガや子ども遊びなど、パークらぼのイベント等を開催する。

(5) 雨庭の森

区民の方からご寄付いただいた表情豊かな銘石を随所に配置し、雨水を一時的に浸透・貯留する雨庭を整備した。

(6) その他

野毛大塚古墳の遺構をなぞらえたデザインや、やむなく伐採した老木の継承として、接ぎ木した桜を植栽するなど、公園の魅力や環境への配慮につながる様々な工夫を凝らして整備した。



4 開園イベント

(1) 日時：令和8年7月18日（土）10～12時

(2) 内容：①テープカットセレモニー

②トークイベント（公園づくりに関わった方々に、これまでの取り組みや公園への想いをお話いただく。）

③「区民交流広場」開催（らぼプロジェクトのメンバーがポスターパネルなどによる活動紹介をして来園者との交流を図る。）

◎問合先 公園整備利活用推進課

電話03-6432-7911